

『「教室内英語力評価尺度」を使用した英語授業改善と英語教師の専門的成長』

本研究は、「教室内英語力評価尺度（教師用・学習者用）」の活用を通じた英語授業改善および英語教師の専門家としての成長を目指す共同研究である。これまでの科研で開発した教室内英語力使用の評価尺度を、教員養成の授業や現職教師教育（教員研修・アクションリサーチ）において実際に活用し、英語授業改善や教師の専門性向上を促すことを目的とする。一連の事例研究の中で、その手法の有効性を高め、最終的に「教室内英語改善事例」として公表する。

*詳しくは、教室内英語力評価尺度の活用を通じた授業改善事例集をご覧ください。

研究プロジェクト・メンバー

研究代表者	中田賀之（同志社大学・教授）
研究分担者	池野修（愛媛大学・教授）
	木村裕三（富山大学・教授）
	長沼君主（東海大学・教授）
研究協力者	Andrews, Steve（University of Hong Kong・教授）
	小笠原良浩（兵庫県立姫路西高等学校・教諭）
	興津紀子（元神戸大学附属中等教育学校・教諭）
	河野極（愛媛大学・准教授）
	津田敦子（兵庫県立川西北陵高等学校・教諭）
	永末温子（九州共立大学・教授）
	村上ひろこ（神戸市立葺合高等学校・教諭）

* 研究分担者および研究協力者はアイウエオ順とする